



令和4年度がいよいよスタート！

新年度に入り、各学校では教職員との新たな出会い、また、子ども達にとっても始業式や入学式での新しい先生方との出会いや進級の喜び等で心地よい緊張感の中、令和4年度のスタートが切れたことと思います。さて、この度、那覇市立教育研究所に異動してきました幸地巧と申します。教育研究所の事業方針の柱として「第三次那覇市教育振興基本計画」に基づき「教師の資質向上のため研修機会の充実」並びに「ICT研修の充実」を推進して参ります。

令和三年の中教審答申「令和の日本型学校教育の構築を目指して」〜全ての子どもの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現〜では、「個別最適な学び」は、「個に応じた指導」を一層重視し指導方法や指導体制の工夫改善により、「個に応じた指導」の充実を図ることや「ICT環境の活用、少人数によるきめ細かな指導体制の整備を進め『個に応じた指導』を充実していくことが重要」などが示されました。これまで各学校で取り組まれてきた子どもを中心に据えた教育活動（授業づくり等）が新しく変わるものではありません。GIGAスクール構想の実現により、子ども一人に一台端末が配られ、それらを活用することでこれまで以上に深みのある教育活動に繋がることが期待できます。是非、各学校でも個別最適な学びの実現に向け、研究を深めていただければ幸いです。

次に「協働的な学び」では、「個別最適な学び」が孤立した学びに陥らないように探究的な学習や体験的な学習等を通じ、子ども同士で、あるいは多様な他者と協働しながら、一人一人の良い点や可能性を生かすことで、異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す」と整理されています。協働的な学びについては、各学校でも各教科、特別活動、総合的な学習の時間等を通して、研究に取り組んできたことと思います。「令和の日本型学校教育」では特に、自分の感覚や行為を通して理解する実習・実験、地域社会などの様々な場面でのリアルな体験を通じて学ぶことの重要性が述べられています。新型コロナウイルス感染症防止に伴い、地域でのリアルな体験が難しい状況もありますが、学校内でできる協働して行えるリアルな体験もあるかと思えます。ボランティア清掃活動、児童会・生徒会活動、委員会活動、クラブ活動などなど。一人一人の良い点や可能性を生かす「協働的な学び」、異なる考え方を組み合わせよりよい学びに繋げる「協働的な学び」を各学校でも工夫して取り組んでいただけると幸いです。

今年度も本教育研究所の各事業を通して各学校を支援して行きたいと考えております。昨年度同様に教育研究所へのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

4月 研究所事業予定

4(月)	初任研 開講式・①	中央公民館
5(火)	中堅研 開講式・①	中央公民館
7(木)	初任研校長連絡協議会①	オンデマンド
13(水)	初任研指導教員等連絡協議会①	研究所会議室
20(火)	教職2年目研修①	オンライン
27(火)	中堅研②	オンデマンド

本年度は、Google Meet によるオンライン研修も積極的に取り入れていきます。

令和4年度 第118期教育研究員・特別研究員



山入端由起子 特別研究員
前富里裕子 特別研究員
新垣奈美子 研究員
神崎歩 研究員
國場健志 研究員

6(水)	入所式	研究員の研究の様子については、研究所 Web ページにて発信していきます。
12(火)	テーマ検討会	
25(月)	項立て検討会	

教育研究所 Web ページの紹介

(<http://cms.nahaken-okn.ed.jp>)

那覇市立教育研究所では、各種研修の様子や ICT 教育に関する情報等を発信しております。

また、下記サイトへのリンクも掲載しております。是非御確認ください。

- 『ICT 活用に関する那覇市教員支援サイト』
- 『那覇市 ICT 教育推進部会 実践事例サイト』
- 『那覇市立教育研究所 学習応援サイト』 **開設!**

法定研修スタート!!

初任者研修



63名(小42名,中21名)

中堅教諭等資質向上研修



62名(小48名,中14名)

20日には2年研、5月17日に3年研、19日に5年研がスタートします。御協力お願いいたします。